

1. 設計図

配管注意事項

1. 配管材料

- ①管の外観・形状・材料は、JISK 6741(硬質塩化ビニール)によるものとし、肉厚は、汚水館にあっては2mm以上、排気管にあっては1.5mm以上であること。
 ②継手は①に準ずるものとし、汚水管用は、汚物の流下に支障のない形状・構造を有するものであること。
 ただし、継手の肉厚は、ブローアクション品に限り、少なくとも①の80%とすること。

2. 汚水管

- ①汚水管の関係は、呼び径100以上とすること。
 ②横管の管長(実長)は、1.5m以内、勾配は25°以上とすること。
 ③エルボの個数は、極力少なくすること。
 ④配管等の接合部は、十分な耐久性、水密性、気密性を有すること。

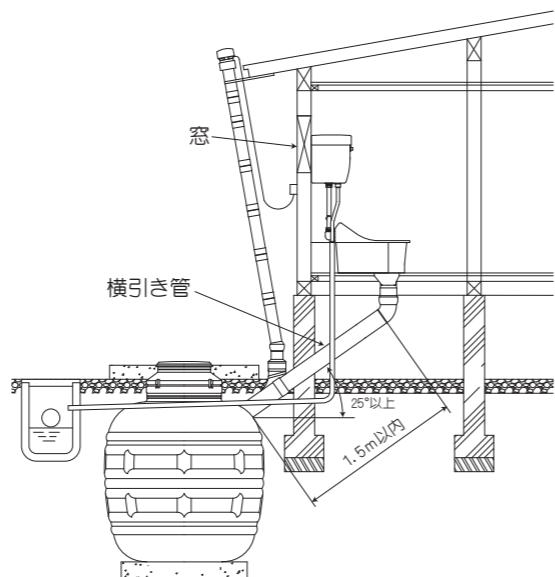
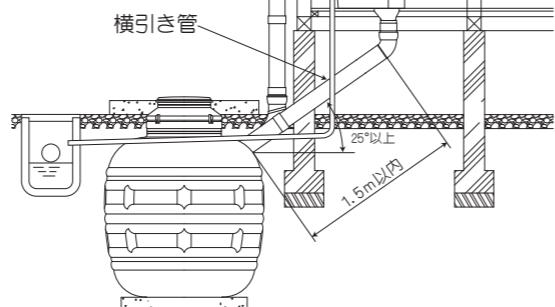
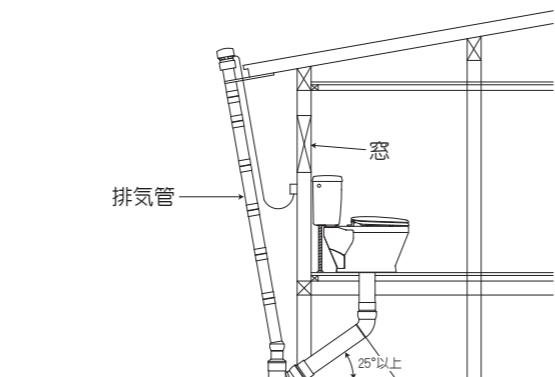
3. 排気管

- ①管長(直管実長)が1.5mを超える汚水立て管を設ける場合は、その上部等から排気管をとるなど適切な排気装置を設けること。
 ②排気管の先端には、排気トップ等を設けること。
 ③排気トップ等は、防臭機能に支障を来さない性能であること。
 ※電動ファンを取り付ける場合、10W未満のこと。
 ④排気トップの下端には、建物の出入口・窓・換気口などの上端から600mm以上高い位置に設けること。
 ⑤排気管の管径は呼び径50以上とすること。
 ⑥排気管の接合部は、十分な耐久性、水密性を有すること。
 ⑦管長(直管実長)が1.5m以下の汚水立て管で排気管を設ける場合は、②~⑥と同様の施工をすること。

4. 配管の通水試験

工事完了後次のような通水試験を行うこと。

10リットルの水を1回以上流して漏水の有無を調べる。



ロンシール機器株式会社

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-6・東邦センタービル2F
 ☎ 03(3862)9825 FAX 03(3862)9810

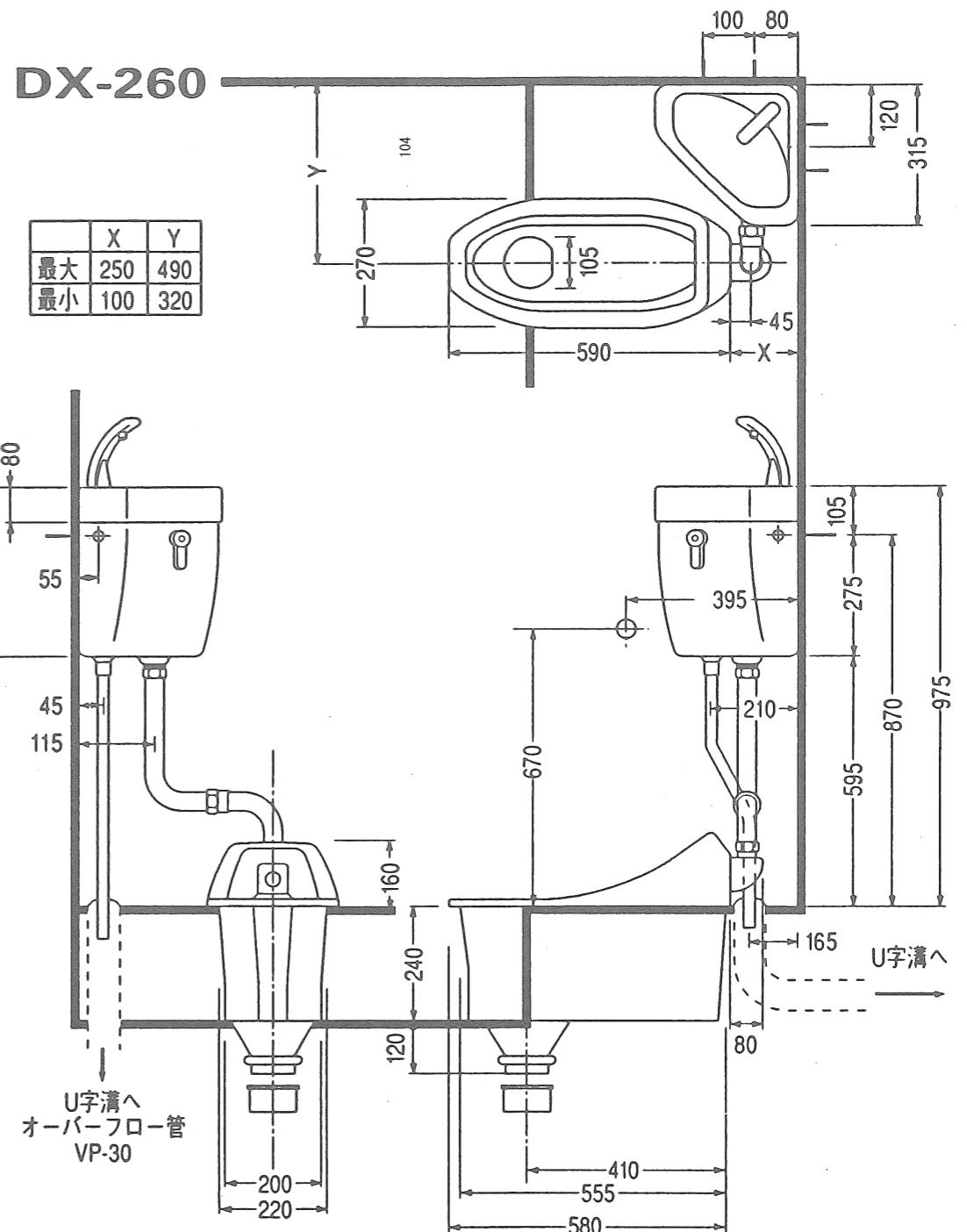
ホームページアドレス <http://www.lonseal-kiki.co.jp/>

札幌営業所 〒060-0063 札幌市中央区南3条西12丁目325-2番地・キャピタルビル204号 ☎ 011(272)1013(代)
 仙台駐在所 〒984-0037 仙台市若林区涌町字東29-1・ホワイトキャッスル涌町ビル105 ☎ 022(294)1120(代)
 東京営業所 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-6・東邦センタービル2F ☎ 03(3862)9817(代)
 大阪営業所 〒532-0002 大阪市淀川区東三國5-1-8 ☎ 06(6397)6502(代)
 福岡営業所 〒815-0041 福岡市南区野間1-1-19・高宮駅前ビル501 ☎ 092(552)1322(代)

隅付型簡易水洗便器

DX-260

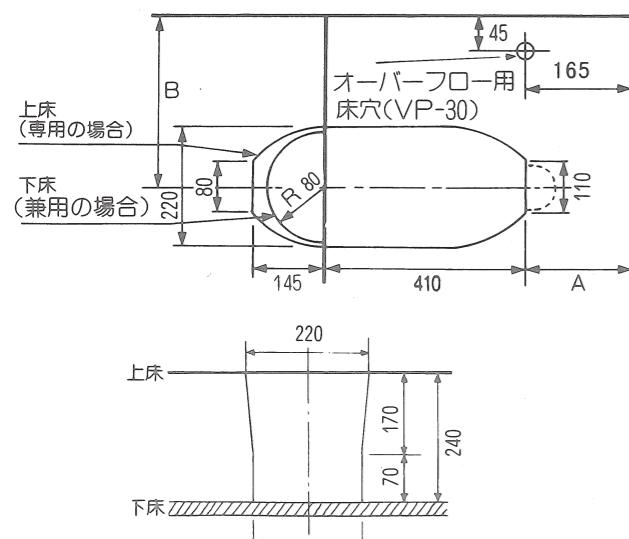
1. 設計図



注意事項

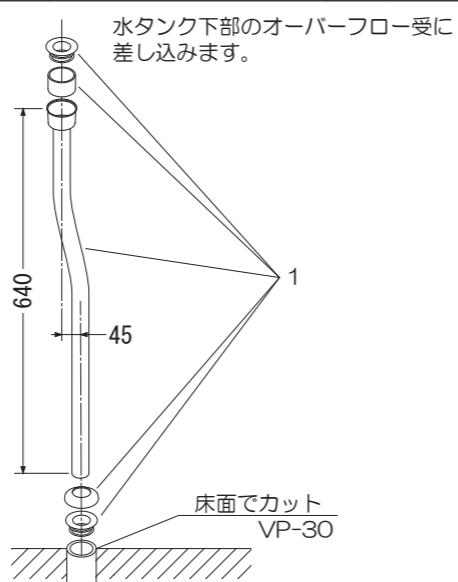
- 洗浄管内には、常時水がたまる構造ですので、水漏れのおそれがないよう、注意して施工してください。

2. 床穴寸法図



3. オーバーフロー接続図(部分)

No	部品番号	部品名	数量	備考
1	AZ-09081	ワン付雷管セット	1	



4. 組立図

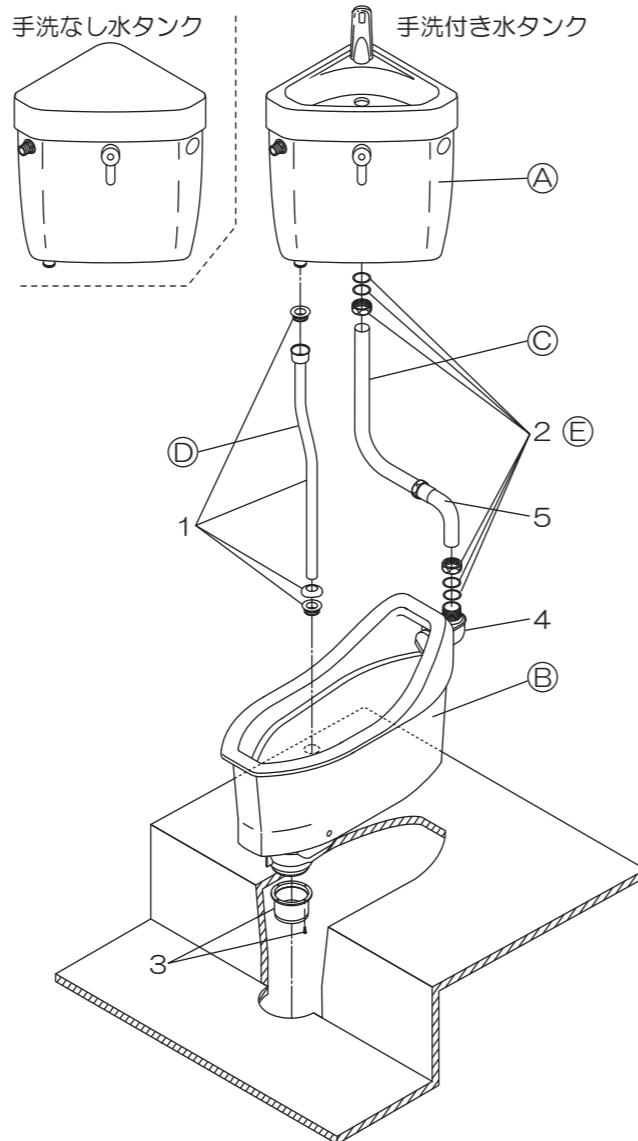
No	部品番号	部品名	数量
1	AY-09081	ワン付雷管セット	1
2	AZ-03371	φ32サイド用洗浄管袋ナットセット	2
3	AZ-06096	和式接続ソケット(ビス付)	1
4	AZ-03800	260(250)用トラップノズルセット	1
5	AZ-03366	φ32洗浄管セット(TW-260Z)	1

取付順序

- Ⓐ 水タンクを所定の高さに取付けます。
- Ⓑ 和式本体を床穴に設置します。
- Ⓒ 洗浄管を和式本体と水タンクに取付けます。
- Ⓓ あらかじめ、U字溝から床下に来ているオーバーフロー用塩ビ管にワン付雷管とサンリーゴムを取付ます。

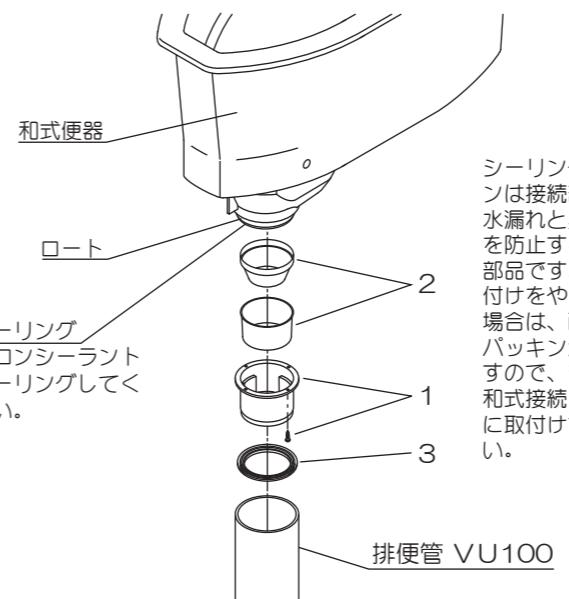
●洗浄管取付時のお願い

洗浄管を取り付けた後にレバーを3回廻してから、ノズルより出た水がすぐに止まるかどうか確認してください。
※長く水がノズルから出ている時は(E)の部分より空気が入っている事がありますので(E)のナットをもう一度締め直してください。



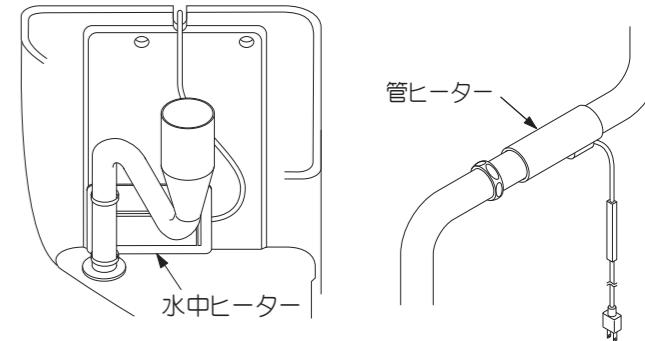
5. 排便管接続図

No	部品番号	部品名	数量
1	AZ-06096	和式接続ソケット(ビス付)	1
2	AZ-06267	組込用ウジ返し	1
3	AZ-06269	シーリングパッキン	1



6. Fタイプ・水中ヒーター取付図

- 水中ヒーターはオーバーフローパイプに取り付けてあります。止水バルブとボールタップに接触していないか確認してください。
- 管ヒーターは洗浄管を組み立てる前に、横引き部に取り付けてください。

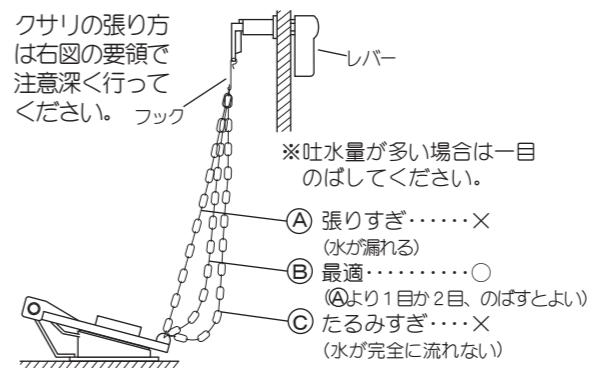


凍結防止ヒーター付をご使用の方へ

- 防寒ヒーター(水中ヒーター)をご使用の場合は、寒冷の時期には電源を入れたままにしておき、暖かくなったら電源を抜いてください。
- このヒーターは-5℃まで耐えられます。-5℃以下になるような場合は、水抜きによる凍結対策を行ってください。
- 長期不在する場合は、電源プラグを抜いてください。凍結時期の場合は、水抜きによる凍結対策を行ってください。

7. 止水バルブの調整

各種共通 排水調整とクサリの張り方



クサリを張るときの注意

クサリをねじったまま張るとコブの原因となりクサリが短くなってしまい止水不良となる。

